

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：保健体育費 目：学校保健教育費

事業名【新】県立学校給食設備安定化対策費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 体育健康課 学校給食係 電話番号：058-272-1111(内8712)

E-mail：c17769@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 6,336 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	6,336	0	0	0	0	0	0	0	6,336
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

安全・安心な学校給食を提供するため、老朽化により給食業務に支障をきたしている給食備品の修繕や計画的な更新を進めることにより、調理作業の環境を整備し、作業効率を上げていく。

(2) 事業内容

・円滑で衛生的な学校給食の運営ができるよう備品の修理・更新と食器・食缶類の補充・取替等を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
消耗品費	1,806	食器・食缶、ミキサー等の給食業務に係る消耗品費
修繕料	934	給食施設設備の修理代
備品購入費	1,985	給食施設設備の購入
役務費	1,611	給食施設設備の点検料
合計	6,336	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・第3次岐阜県教育ビジョン
基本方針3 未来を切り拓くための基礎となる力を育む教育の推進
目標17 健康教育・食育の推進
- ・学校給食法・学校給食衛生管理基準

(2) 国・他県の状況

- ・学校給食法第4条
夜間課程を置く高等学校における学校給食に関する法律第3条
特別支援学校の幼稚部及び高等部における学校給食に関する法律第3条

(3) 後年度の財政負担

学校給食法・学校給食衛生管理基準を満たすためには継続した取組みが必要

(4) 事業主体及びその妥当性

・県立特別支援学校及び定時制高等学校において提供される学校給食であるため、設置者である県が支援事業を行うことは妥当。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

老朽化により、調理業務に支障をきたしている給食備品の修繕・更新等を進めることにより、学校給食の調理現場の環境改善や児童生徒の喫食に係る環境整備を推進していく。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

衛生管理に関する事業のため、指標の設定に馴染まない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	学校給食を安全に提供することは、児童生徒の健やかな成長や食育推進に必要不可欠である。そのため、衛生管理基準を基にした調理場の整備を行い、よりよい学校給食の提供を行うために必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	昨年度までの学校給食施設・衛生事業費において、学校からの修繕・更新希望に対し、必要性を判断し、迅速に令達することで、学校給食業務の円滑な遂行に貢献している。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 2	学校からの要望に基づき、効率的に令達・引き上げ等を行っている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 厨房機器を更新するには高額なものもあり、更新が困難なものもある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 給食備品の老朽化が進んでおり、計画的に修繕・更新をしていく必要がある。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】